

	意見	回答
1	休日診療を実施してほしい。小児科を増やしてほしい。	休日関係機関とも情報交換しながら安心して医療機関を受診できるよう検討していきたいと思います。
2	高齢者の医療費無料化	すべて無料とすることは難しいと思います。なお、所得が低い方には、病院や診療所での窓口負担の上限を低く抑えたり、入院時の食事や生活に要する費用の定額負担が軽減されるしくみとなっています。
3	ドクターヘリの着陸地を増やしてほしい。	寒河江市内にあるドクターヘリの離着陸場は22カ所あります。場所の設定は地域間のバランスやドクターヘリが安全に離着陸できるかどうか勘案して決められています。
4	子どもから大人まで楽しめる施設(インターネットが使える学習センター)を整備してほしい。	子どもから大人まで楽しめる施設として、ゆめはーと寒河江、フローラ・SAGAE、最上川ふるさと総合公園、いこいの森、グリバーさがえなどがあります。これらの施設を整備していきたいと思います。
5	遊具がある公園を整備してほしい。	安心して遊べ、楽しみ、体力づくりが行える憩いの場として計画的に整備しています。今年、最上川ふるさと総合公園内に大型遊具を整備していきます。また、寒河江市内は公園が120カ所あり、遊具の修理や取り付けは毎年計画的に行っています。
6	公園が多いようなので、これ以上増やさないでほしい。	皆さんの意見を聞きながら計画的に整備していきます。
7	最上川ふるさと総合公園や寒河江公園つつじ園、市の施設で入場料を徴収してはどうか(施設の維持管理費に充当)。	多くの市民のみなさんから気軽に利用してもらうことを考えると、入場料を徴収することは難しいと考えます。
8	市役所やハートフルセンターの看板が小さくて分かりにくい。	看板設置の規定等があることから、これらを確認しながら検討していきたいと思います。
9	水族館、動物園(動物と触れ合える場所)を整備してほしい。	夢のあるアイデアだと思います。ただ、お金のかかることですから、市民のみなさんが必要としているかなど十分検討しなければならぬと考えます。
10	公共施設の耐震化を早期に実施してほしい。	市の施設の耐震化についてはほぼ完了しています。今後は地域の公民館の耐震補強について支援していきます。
11	最上川ふるさと総合公園でもイベント開催(有料でもよい)や施設管理の充実を図ってほしい。	最上川ふるさと総合公園は県の施設で、その管理は指定管理者が行っています。イベント開催はその指定管理者が主催したり、会場を借りて実施したりしています。
12	老人ホーム等の建設してほしい。運動器械が整った老人介護施設の整備してはどうか。	特別養護老人ホーム等の施設整備を支援する老人福祉施設整備補助事業を実施しています。
13	高齢者や障がい者のため、道路や施設をバリアフリー化してほしい。	歩道と車道をわかりやすくするために段差を設けている場合があります。施設のバリアフリー化は状況を確認しながら検討していきたいと思います。
14	高齢者が利用しやすいよう、バスの運行やバス停留所の増設、交通手段の強化を図ってほしい。	公共交通機関が未開通の地域と市街地の公共施設や医療機関等を結ぶデマンド型タクシーを運行しています。

15	高齢化に対応するため、シェアハウスの建設、気軽に参加できるイベントや触れ合いの機会を整備してほしい。	ハートフルセンターや地域の公民館を会場に、毎月1～2回、健康づくり体操や会話を楽しむ「ふれあいサロン」という交流の場を設けています。現在、このサロンは市内62カ所で行われています。
16	さくらんぼハウス(無加温ハウス)を増やし、さくらんぼを市内外の人にPRしてほしい。さくらんぼの関連商品を製作したり、市民を対象に、(給食などで)さくらんぼを提供してPRしてほしい。	さくらんぼ生産に関わる経費への支援、さくらんぼの海外輸出事業、さくらんぼ紅秀峰の認知度を高める事業に取り組んでいます。
17	農業を継げるような仕組みを作ってほしい。農地を守ってほしい。	青年新規就農者への支援や農地集積に取り組んでいます。また、農業委員会では、耕作放棄地解消プロジェクトに取り組んでいます。
18	さくらんぼの知識を競う「さくらんぼ検定」を開催してほしい。	今では全国各地で様々な検定があるようです。さくらんぼにこだわったまちづくりを進めている寒河江市にとっては興味のある検定だと思います。
19	寒河江産のさくらんぼを見ると、赤くない。品質の良いさくらんぼの生産を望みます。	市ではさくらんぼ生産に向けた支援を行っています。生産者や農協とも連携しながら、高品質のさくらんぼの生産に取り組んでいます。
20	佐藤錦と紅秀峰の味の違いを知ってもらうため、無料で配布してPRしてほしい。紅秀峰を全国にPR。紅秀峰で東根市に負けないで。	さくらんぼ生産に関わる経費への支援、さくらんぼの海外輸出事業、さくらんぼ紅秀峰の認知度を高める事業に取り組んでいます。
21	さくらんぼ狩りのインターネット予約を進めてほしい。	現在、周年観光農業案内所で、農園予約サイト「まるかじり さがえ」を運営しています。
22	さくらんぼの盗難対策として、監視カメラなどを配布してほしい。	さくらんぼの盗難事件は、生産者にとって頭を悩ませるものです。地域の防犯協会や消防団の協力を得ながら盗難防止に取り組んでいます。
23	農家への支援を充実してほしい。農業従事者に最低賃金の3分の2程度の基本給を支給してほしい。	青年新規就農者への支援や農地集積に取り組んでいます。基本給を支給する戸別所得補償制度については、国が取り組んでいくものと思います。
24	(最上川ふるさと総合公園を牧場にして、)寒河江産の牛や豚、羊を作り出してはどうでしょうか。	寒河江の新たな特産品となるユニークなアイデアだと思います。
25	さくらんぼの新品種を作ってブランド化してほしい。	現在、寒河江生まれの紅秀峰のブランド化に取り組んでいます。新品種の開発については山形県で研究を進めています。
26	さくらんぼ以外の農産物に力を入れることで、フルーツ大国として有名にしたい。フルーツを使ったイベントを開催してほしい。	新第5次振興計画の重点プロジェクトの中でも、「さがえのさくらんぼ」きらきらプロジェクトとして、さくらんぼにこだわった取り組みを行っています。今後、さくらんぼ以外の農産物にも力を入れて取り組んでいくか検討しながら進めていきたいと思っています。
27	寒河江産の野菜を道の駅で販売して県外の方々に広めてほしい。	生産者や農協とも連携しながら取り組んでいく必要があると思います。
28	家の前に雪を置かないようにしっかり除雪してほしい。除雪の回数を増やしてほしい。通学路になっている歩道の除雪をお願いします。	除雪した際に、みなさんの家の前に寄せられた雪は、みなさんで排除していただくようお願いしています。早朝午前3時30分に10cm以上の積雪があった場合に除雪を行っています。歩道の除雪は、車道の除雪でよせられた雪を取り除きながら行うため、遅くなってしまうことがあります。できるだけきめ細かく除雪ができるよう取り組んでいます。

29	寒河江公園の整備(つつじ園に遊具を作ったり、市野球場の階段の補修、スキー場の建設など)	寒河江公園を市民の憩いの花咲か山として、また、市民に愛され、市内外から多くの方々が訪れる公園となるよう取り組んでいます。
30	寒河江公園の花植え、花咲か山に使うお金を減らすべきだと思います。	市街地の中心部に位置する寒河江公園であることから、公園整備について検討会議や計画案についての意見を聞きながら、今後の整備について進めています。
31	道路や歩道の拡幅、融雪道路の整備、道路(側溝ふた)の補修を行ってほしい。	安全で安心して利用できるようにするため、定期的にパトロールを行い、危険な箇所を調査しながら直しているところです。また、各町会のみなさんから要望があった箇所について、整備の緊急性を考慮しながら順次進めています。
32	道路工事を減らしてほしい(工事を実施してもあまり変わらないような気がするから)。	交通量の増加で安全対策が求められていたり、暮らしに密接にかかわる生活道路の改良など必要性のあるものについては実施していきます。
33	建物の耐震化を進めてほしい。	市の施設の耐震化についてはほぼ完了しています。今後は地域の公民館の耐震補強について支援していくとともに、一般木造住宅の耐震診断土派遣事業等も実施しています。
34	慈恩寺橋を早期に補修してほしい。	橋を管理する山形県に要望しています。
35	公共工事で同じ箇所を何回もしているように見えるので、一括して実施してほしい。	調整を図りながら実施しています。
36	街路樹(花壇)の手入れを行ってほしい。	大きな道路にある花壇については、沿線のみなさんから参加してもらいながら植栽作業を実施しています。街路樹の管理については必要に応じて行っています。
37	市内は、利用できる土地がまだまだたくさんあるので、市外の方へPRすべきだと思います。	土地利用計画などに基づいて進めていくことが必要だと思います。
38	自転車でもスムーズに通れるように、八幡原陸橋を踏切にしてほしい。	八幡原陸橋の近く(寒河江駅や船橋町)に踏切がありますので、これらを利用してください。
39	平塩橋の道路幅を広くしてほしい。	市では、平塩橋の改修を県に要望しています。
40	チェリンと触れ合えるイベントを増やしてほしい。チェリンのキャラクター商品を作ってほしい。チェリンとは違う「ゆるキャラ」を作って、寒河江をPRしてほしい。チェリンに使うお金を見直す。	全国各地でご当地キャラクターが活躍しています。市イメージキャラクター「チェリン」も市内のイベントをはじめ、市外へ出かけて寒河江のPRに努めています。これからも全国のみなさんに愛されるよう取り組んでいきます。
41	駅を大きくして土産が買えたり、1年間を通じて観光客が来館できる施設を建設してはどうか。寒河江が一目で分かるジオラマを制作してはどうか。	寒河江の玄関口としてはすばらしいアイデアだと思います。新たな施設の建設は難しいこともあるので、既存の施設を利用するなど工夫が必要だと思います。
42	慈恩寺をPRしてほしい。世界遺産になるようにしてほしい。慈恩寺周辺の整備。慈恩寺timesを学校へ配布してはどうか。	慈恩寺のPRは市役所(行政)だけでなく、市民のみなさんからも伝えていただきたいと考えています。そのためにも慈恩寺のことをより知っていただくためにも、慈恩寺Timesといった広報紙の発行や講演会等を実施しています。

43	温泉施設(宿泊施設)の整備や温泉施設を生かせるようにしてほしい。	寒河江温泉協同組合や寒河江市観光協会とも連携しながら取り組んでいきます。また、民間企業の力が必要となってくると思います。
44	流鏝馬をPRしてほしい。	寒河江八幡宮流鏝馬は、寒河江市無形民俗文化財、山形県無形民俗文化財に指定されています。関係機関とも連携しながら、さらなるPRに努めていく必要があると考えます。
45	市内の観光地を巡る無料バスを運行してはどうか。	寒河江の観光地を巡るにはとてもいいアイデアだと思います。実現する場合、利用状況や費用などを調査する必要があります。
46	寒河江市のCMやさくらんぼをデザインしたポスターを作って全国へ宣伝してほしい。観光客にとって分かりにくいので看板を設置してほしい。広告を増やしてほしい。チラシを作ってPRしてほしい。	さくらんぼの種吹きとばし大会を県外で開催したり、県外のバスに宣伝用のラッピングを施して運行しながら情報発信を行っています。
47	寒河江市出身の方々から、寒河江のことをもっとPRしてもらってはどうか。	宮城県仙台市を中心にお住まいで、寒河江にゆかりのある方の団体「仙台寒河江会」のみなさんには、寒河江の応援団として寒河江の魅力をPRしていただいています。
48	寒河江の特産品(さくらんぼ等)や自然を生かした楽しいイベント(冬のイベント)、交流が図れるイベントを開催してほしい。	さくらんぼの種吹きとばし大会、さくらんぼマラソン大会、さくらんぼウォーク、ツールド・さくらんぼ、ゆめタネ@sagaえ、神輿の祭典などのイベントを通じて寒河江の魅力をPRしています。冬のイベントは、雪と寒さの影響もあり、難しいところがありますが、一年中賑わいのある仕掛けづくりを検討しています。
49	巨大雪だるまを作ったり、夏まで保存して夏の暑いときに雪で遊べるように雪を有効利用したらよいと思う。	雪を活用して地域の魅力へとする取り組みとして、よいアイデアと思います。県内でも実際に真夏の雪合戦といったイベントを行っていることもあるようです。
50	白岩上野口の温泉源を市で活用してください。	ユニークなアイデアだと思います。
51	ゆめタネ@sagaえや他のイベントの有料化やイベント内容の充実を図ってほしい。	イベント等を有料化することで来場者数への影響や様々な効果等を検証する必要があります。また、内容の充実については、十分検討しながら実施しています。
52	以前やっていた花火大会や綱引き大会、さくらんぼパレード、十景バスを復活してほしい。	新たなイベントを開催しながら賑わいづくりに取り組んでいます。
53	新たな観光地となるようなところを作ってほしい。	新たな観光資源の発掘に取り組む必要があります。
54	ザ・寒河江まつりプロジェクトの提案(陵西学区)	寒河江市全体で、寒河江まつりを盛り上げていこうというすばらしいアイデアだと思います。
55	県外の人に寒河江を知ってもらうため、寒河江の自慢できるものを増やしてほしい。	新たな観光資源を発掘したり、市内の商工企業団体とも連携して取り組んでいきます。
56	外国人の観光客の受け入れ態勢を強化してほしい。	案内看板やパンフレット等に英語表記を施すなど、外国人観光客の売れ入れには必要なことと考えます。
57	中学校にデジタル教材(電子黒板)を導入してほしい。	各小中学校にパソコン機器や電子黒板等を整備する「情報教育推進事業」を実施していきます。

58	市立図書館の環境整備(クラシックなどのBGMを流す。子供向け書籍を増やす。開館時間を長くする。駐車場を補修してほしい。新たに建設や図書館移動バスの運行。個別の学習スペースの設置)を実施してほしい。	多くの市民のみなさんが利用する施設であることから、みなさんが快適に利用できるように進めていく必要があります。
59	学校の教室の冷暖房(床暖房)の設置してほしい。	各学校とも特別室等へ設置しており、教室については今後検討していきます。
60	寒河江中部小学校を改築してほしい。	整備の緊急性の高いものから、順次進めています。
61	いじめや体罰があるかどうかを小学生から高校生まで毎年アンケート調査を実施してほしい。気軽に相談できる相談室の整備してほしい。	アンケート調査は実施しています。市教育委員会に教育相談室を設けて対応しています。
62	スクールバスを運行してほしい。	通学するのに困難であるかなどを考慮しながらから運行しています。
63	学校の体育館やグラウンド、遊ぶ場所を整備してほしい。机・椅子・ロッカーを新調してほしい。流し場で温水が出てほしい。	環境が整備されることにより、みなさんが勉強などに一生懸命打ち込めるものだと考えています。ただ、お金のかかることですから、十分検討しながら整備する順番をつけながら進めています。
64	学校へ古いマンガ本などを寄付してもらい、図書として置いてほしい。	学校図書の蔵書の基準に合わせて本の管理をしています。
65	中学校に上がる前の各小学校との交流を深めたい。	将来同じ中学校に通う仲間づくりにつなげるための交流事業として、地区公民館主催で実施しています。
66	高校まで支援金を出してほしい。	国や山形県で支援策を実施しています。
67	支援学級の充実を図ってほしい。	学習補助員を配置しながら取り組んでいます。
68	中学校給食の味付けを工夫してほしい。	中学校全生徒を対象に、満足度や普段感じていることを記入してもらったアンケート調査を実施しています。その結果を参考に、調理の工夫・改善を図っています。
69	子どもに対する接し方が厳しい。	必要に応じた接し方をしています。
70	学力向上のため、教育費を増やしてほしい。	教職員の主体的な研修活動を実施しながら資質を向上させるとともに、児童生徒の学力の状況を把握し、学力の向上を図っています。
71	寒河江中央工業団地の見学などを授業で取り入れてほしい。	中学生のインターシップとして取り組んでいます。
72	子どもの見守り隊の活動を活発にして、子どもたちの事故や事件が起こらないようにしてほしい。	防犯協会とも連携しながら、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりに努めています。
73	寒河江の歴史を知ってもらうように写真展などを開催してほしい。	随時展示会等を実施しています。また、市制施行60周年事業で、市所有の歴史・芸術分野の作品を中心に、市内の複数施設に展示する「寒河江市再発見事業」を計画しています。

74	通学路などに街灯(LED街灯)を付けてほしい、増やしてほしい。	省電力で長寿命なLED防犯灯の設置を進めています。防犯街路灯の設置については、それぞれの地域の方々と相談しながら進めています。
75	信号機や横断歩道、歩道橋、自転車専用道路、ミラー、ガードレールなど交通施設を整備してほしい。	町会や各地区の交通安全協会などと連携し、危険箇所を検証しながら取り組んでいます。
76	地下道に警報器を設置してほしい。	寒河江市防犯協会という団体があり、地域の中で犯罪が起きないよう、みなさんの登下校の時間帯を中心に見回り活動を実施していただいています。警報器等の設置については大事な意見ですので検討していきたいと思います。
77	国道112号に中央分離帯があるので不便です。	片側2車線の幹線道路ということもあり、中央分離帯を設けないことで道路を横断し事故が発生することが考えられます。まずは安全第一です。
78	書店やゲームセンター、バッティングセンター、ショッピングセンター、映画館などの商業施設を作してほしい。	民間企業が建設する施設であることから、建設した場合にどれだけ利用してもらえるかなど調査しながら検討することになると思います。
79	フローラ・SAGAE利活用(学習スペースや子供の遊具の充実、映画館や飲食店の設置)についてどのように取り組んでいきますか。	幅広い年代のみなさんに利用していただくよう取り組んでいます。今後は様々な民間のアイデアや力を借りながら、もっと利用してもらえるよう取り組んでいきます。
80	パチンコ施設を無く(減ら)してほしい。	民間企業の設置に関することなので、難しいところがあります。
81	ちえり〜マルシェを月1回のペースで開催してはどうでしょうか。駅前だけでなく、チェリークア・パークで行くと、温泉などもあって賑わうと思います。	ちえり〜マルシェは、寒河江駅前を中心とした市街地の賑わいをつくらうと開催しているものです。開催時期など運営方法については検討していきたいと考えています。
82	公共施設を利用することで、町の中の商店の割引券をもらい、それを活用して賑わってもらうのはどうでしょうか。	商店街の賑わいをつくる取り組みとしては、ユニークなアイデアだと思います。
83	若者向きの店舗を設置したり、さくらんぼの季節にサクランボスイーツコンテストを開催して市街地の活性化を図る。	中心市街地の活性化に向けて、にぎわい創出事業を行う団体等への助成や空き店舗対策として「中心市街地商店街活性化支援事業」を実施します。
84	空き店舗を新たな店へ改装を促すして、賑わいをもたらしてほしい。	中心市街地の活性化に向けて、にぎわい創出事業を行う団体等への助成や空き店舗対策として「中心市街地商店街活性化支援事業」を実施します。
85	工場を増やして、働く場をたくさん提供してほしい。夜勤がない職場にしてほしい。	寒河江の産業振興と雇用機会の拡大を図るため、企業が寒河江中央工業団地の敷地用地を取得するために補助する「企業立地促進補助」を実施しています。
86	本町駐車場などを有料化したのはおかしい。お金は何に使うのか。車が少なくなり、客が減ったような気がする。	長時間駐車している自動車が多くなり、本来の利用ができない状況が見受けられました。そのため、利用実態調査や意見交換会を実施しながら有料化となりました。ただ、入場してから3時間までは無料で利用できます。
87	捨て犬や捨て猫が多く見られるので、保護する施設を作してほしい。	動物愛護の観点から、まずは動物を捨てるといった行動をとらないよう啓発していかなければならないと思います。なお、山形県の施設として飼い犬や飼い猫を引き取る山形動物指導センターが天童市内にあります。

88	寒河江川をきれいにしてほしい。	寒河江川を管理する国や県、寒河江川流域の河北町、西川町などとも連携しながら取り組んでいます。
89	植栽運動を進めてほしい。緑を増やしてほしい。	花いっぱいでは彩られたまちづくりを進めるため、国道112号沿いのフラワーロードや市街地の緑飾花を実施しています。
90	沼川をきれいにしてほしい。みんなできれいにする取り組みをしたい。川を整備して釣りができるようにしてほしい。	沼川沿線のみなさんから協力してもらいながら、クリーン作戦を実施しています。
91	ごみ拾いなどのボランティア活動を広めてほしい。	市内の様々な団体のみなさんがボランティア活動に取り組んでいます。引き続き、ボランティア袋の提供するなど支援していきます。
92	町の中にゴミ箱を増やしてほしい。	ゴミ箱の設置を増やすことでごみを減らすだけでなく、ごみを捨てないという意識を持つことが大切だと思います。
93	ゴミを前日の夜に出すのはおかしい。当日に出すよう市報などで呼びかけてほしい。	ごみは分別区分に従って分別し、それぞれの指定日(収集日)にごみ集積所に出すよう、各地区の衛生組合とも連携しながら呼びかけていきたいと思っています。
94	空気がきれいという特長を生かしてほしい。	このようなすばらしい環境を残していかなければならないと思います。寒河江市では、環境基本計画を策定して取り組んでいます。
95	中学校まで医療費無料化してほしい。	今年10月から中学校まで医療費無料化を実施します。
96	保育所や学童保育所、託児施設を増やしてほしい。	寒河江市には、保育所が市立保育所と民間立保育所合わせて9カ所あります。保育所でお預かりする子どもさんの数や年齢層を把握しながら運営しています。また、学童保育所は10カ所整備されています。それぞれの学童保育所に通う子どもたちが快適に過ごせるようしていきたいと思っています。
97	自宅の近くの保育所に入れるようにしてほしい。	保育所の入所申込の際に、入所希望の施設をお聞きしていますが、申込状況によっては希望どおりにならないこともあります。
98	保育所の設備(遊具)の整備や点検をお願いします。	設備の点検を図りながら、園児が健やかに過ごせるように取り組んでいます。
99	子育て支援センターをこれからもよりよいものにしてほしい。子育て相談の充実を図ってほしい。	ゆめはーと寒河江では、子育て支援の拠点施設として、親子の遊び場の提供と交流の促進、相談体制の充実を図っています。
100	市の人口を増やしてほしい。子どもが多い家庭への特典を設けたり、第3子以降に補助金を支給してはどうか。	寒河江の将来を担う子どもたちへの支援として、今年10月からは中学3年生まで医療費無料化を実施するほか、幼稚園等に通園している保護者の経済的負担の軽減、放課後児童クラブのない学区解消に向けて取り組んでいます。
101	子どもが将来の夢を追いかけられることができる環境整備をお願いします。	寒河江の将来を担う子どもたちが健やかに過ごせるよう、これからも取り組んでいます。
102	検診の内容(胃内視鏡検査、超音波検査)を充実してほしい。	総合健診や女性を対象としたレディース検診、各種がん検診等で対応しています。
103	禁煙・喫煙の分別をしっかりとしてほしい。	市の施設は分煙を実施しています。民間施設については普及していくものと思います。

104	陸上競技ができるグラウンドや野球場、テニスコート、プール、サッカー場、スキー場、スケート場などの運動施設を作ってほしい。夜間でも使用できるもの。市民が優先で安く利用できるようにしてほしい。	今年1月にオープンした屋内多目的運動場「チェリーナさがえ」をはじめ、市民体育館や市民プールがありますので、それらの施設を有効に利用してほしいと思います。また、長岡山にある野球場や陸上競技場の整備については、寒河江公園整備事業の中で進めていきます。施設の整備にはたくさんのお金がかかりますので、要望されたものがすべてかなえられるものではなく、その施設が市にとって必要かどうかなども含めて十分話し合いを行っていくこととなります。
105	子どもからお年寄りまで楽しめたり、規模の大きなスポーツイベントを開催してほしい。	市の体育施設を利用して、各競技種目ごとに大会などスポーツイベントを開催しているようです。提案内容のスポーツイベントとなると、体育協会やスポーツ競技団体とも調整を図る必要があると思います。
106	全国でも人気のあるスポーツに力を入れて強くしてほしい。	体育協会やスポーツ競技団体とも調整を図る必要があると思います。
107	風力発電を取り入れてほしい。	風力発電をはじめ、太陽光発電、水力発電など再生可能エネルギーが着目されています。寒河江市だけでなく、広い範囲で検討する必要があります。
108	公共料金、住民税を安くしてほしい。	それぞれ適正に額を設定しています。
109	市の貯金を増やしてほしい。	適切に対応していきたいと思います。
110	「寒河江をもっと良くする募金」を設立してはどうか。	寒河江市まちづくり基金を制定して、寒河江市のまちづくりに賛同いただいた方からの寄付を受け付けています。
111	市債残高を示す電光掲示板を設置して、市民に現状を知ってもらいたい。	広報紙(市報)に掲載しながらお知らせしています。
112	避難場所(防災用備品)をもっと多く整備してほしい。	東日本大震災を教訓に、非常食や避難所用テント等の防災用資材の整備を進めています。
113	年1回、中学生や高校生なども参加する市民避難訓練や避難場所の確認を行ってほしい。また、防災講座なども開催してほしい。	年1回、地区を持ち回りで防災訓練を実施しています。ぜひ、そういった機会に参加してほしいと思います。また、地域の自主防災会の組織化や地域で行う防災講演会の実施について支援しています。
114	東日本大震災や昨年断水を教訓に、助け合いのまちづくりを進めるべきだと思います。自主防災組織への支援をお願いします。	年2回、地区を持ち回りで防災訓練を実施しています。ぜひ、そういった機会に参加してほしいと思います。また、地域の自主防災会の組織化や地域で行う防災講演会の実施について支援しています。
115	防災知識が学べる施設を作ってほしい。	新しい施設の建設は難しいところがあります。広報紙などを活用しながら啓発することも必要かと考えられます。
116	婚活パーティーを開催してはどうか。	様々な団体が開催しています。また、婚活コーディネーターによる婚活パーティーも予定しています。
117	外国人の方と触れ合える場所を作ってほしい。	外国語指導助手を各学校に派遣し、授業を実施しています。また、寒河江市国際交流協会で外国人も参加する事業を行っています。
118	大震災の避難者の方との交流を盛んにしてほしい。	避難されているみなさんに市内で行われるイベント等の情報を提供しています。
119	市報はこれからも続けてほしい。そして、市報以外(ホームページ等)でも情報を発信してほしい。	市の方針や施策を発信するとともに、まちづくりへの参加意識の醸成を図りながら、親しみのある紙面づくりを心がけていきます。また、市報以外の情報発信についても引き続き取り組んでいきます。



120	寒河江のことをあまり知らないの、寒河江を紹介する団体や広告を活発にしてほしい。	広報紙(市報)で紹介するなど様々な機会を捉えて周知していきたいと思います。
121	寒河江のPRソングを作ってみてはどうでしょうか。できれば、踊れるようなポップスの曲。	寒河江市には「市民歌」がありますが、PRソングというのもユニークなアイデアと思います。
122	左沢線の運行本数を増やしてほしい。車内のマナーを徹底してほしい。	利便性のある運行時刻や運行本数の見直しについてはJR東日本へ要望しています。車内のマナー向上については、左沢線高校生サポーターと連携しながら進めていきたいと思っています。
123	寒河江・天童間に鉄道を開通してほしい。交通の便を良くしてほしい。	現在、寒河江・天童間は天童市営バスが運行しています。鉄道建設は難しいと思います。
124	寒河江市がこれから田舎らしさを推すのか、都会を目指すのか明確にしてほしい。	市民一人ひとりがこの寒河江の地で自信と誇りを持って暮らしていけるには、田舎らしさ、都会らしさがバランスよくあるべきだと思います。
125	寒河江の自然と歴史をずっと残してほしい。このままの寒河江であってほしい。	寒河江の自然や歴史を寒河江の宝として大切にしていきたいと考えています。
126	みんなが安心して楽しく思いやりのいっぱいの寒河江市であってほしい。	みんなが思いやりの心をもって行動することや相手の考えを大切にすること、マナーを守ること、交流したり協力し合う気持ちを持つ人が寒河江市には多いと思います。これからも、みなさんから、思いやりや協力の気持ちをいただいて、「子どもからお年寄りまで安心して元気に暮らせるまち 寒河江」づくりにがんばっていききたいと思っています。
127	市民みんなが仲良くなればよいと思う。地域のつながりを強めてほしい。	みんなが思いやりの心をもって行動することや相手の考えを大切にすること、マナーを守ること、交流したり協力し合う気持ちを持つ人が寒河江市には多いと思います。これからも、みなさんから、思いやりや協力の気持ちをいただいて、「子どもからお年寄りまで安心して元気に暮らせるまち 寒河江」づくりにがんばっていききたいと思っています。
128	アンケート調査を行いながら市民全員が豊かに暮らせる取り組みはよいと思う。	これからも市民のみなさんの声に耳を傾けて、市民主体のまちづくりを進めていきます。
129	ボランティア活動を活発にして地域を盛り上げてほしい。	ハートフルセンター2階にある寒河江市ボランティアセンターでは、市民のみなさんが安心して効果的なボランティア活動に取り組めるよう支援しています。
130	市民が中心となったイベントを開催することで、寒河江が活性化する。	市民が地域づくりを主体的に考え、自ら実践していく「地域いきいき元気づくり事業」を実施して支援しています。
131	ソールはよい活動だと思うので、取り入れてほしい。	子育て支援センターのことと思いますが、寒河江市にはハートフルセンター内に「ゆめはーと寒河江」を開設しています。そこで、子育てについての取り組んでいます。
132	家があっても、あまり目立たないので3~4mの石像や銅像を作してほしい。	ユニークなアイデアだと思います。
133	インターネットの無線フリースポットを開設してはどうか。	市内でも一部の商業店舗で開設しているようです。
134	あいさつしても返事してくれない大人が多いので、寒河江市全体であいさつの強化に取り組んでほしい。	みんなが元気にあいさつすることで、地域のふれあいが育まれると思いますので、取り組んでいかなければならないと考えます。

135 寒河江八幡宮の階段をきれいにしてほしい。

市民のみなさんからボランティア活動として取り組んでいただければと思います。